



「ぼくの わたしの すきな 本」



(出版社: 学研)

こんな本だよ

コウキちゃんとコハルちゃんと妹が、郵便局に行って、いろいろな、郵便局のことや、切手、はがき、手紙などのしゅるいを知れたり、重さは、30kgまでなど、いろいろなことが分かる本。本のページに、郵便局のことが知れる、まめちしきがある。いまは、全国に2万4千局、郵便局がある。

この本のここがすき！

『郵便局のひみつ』の好きなところは、いろいろな、切手があるところや、いろいろな形の郵便ポストがあるところです。切手は、ハート形の切手、バナナ形の切手、レコード形の切手、金ぱくの切手、木せいの切手があり、かおりつきの切手もあってかおりつきの切手もあるんだなと、びっくりしました。ポストのしゅるいで一番心にのこったのは、雪だるまポストです。平成十年にできたポストで、どうして、雪だるまのポストなのかふしぎだなと思ったのが、好きなどころです。この本を読んで、いろいろなことをしれてよかったです。

本の名前

学研 がっけん まんがでよくわかるシリーズ80
郵便局のひみつ ゆうびんきょく

本を書いた人

おぎの ひとし(漫画) / オフィス・イデオム(構成)

郵便にくわしくなれるよ！ 切手やポスト、いつも目にしてるものとはちがうものもたくさんあるんだね！
どんなものがあるのかな？

